

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号									
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目									
					1. 知識・理解		2. 技能・表現		3. 思考・判断		4. 態度・志向性			
					1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	2-4	2-5	3-1	3-2
19UPWC1163	臨床心理学概論	1	臨床心理学とは何かについて、基本的なもの の見方、考え方を理解することを目的とする。 臨床心理学の代表的な理論を学ぶとともに、 さまざまな臨床領域で実践されている心理的 援助についても学ぶ。	1. 臨床心理学の基礎的な知識を身につけることを目的とする。 2. 臨床心理学の代表的な理論と具体的な援助方法を学ぶ。 3. 臨床心理学の成り立ちについて概説できる。	◎		○	○				○	○	
19UPWC1173	知覚・認知心理学(知覚)	1	実証事例を通じて、感覚・知覚のしくみ、お よびその障害に関する基礎的な知識を理解す る。	1. 人の感覚・知覚等の機序(メカニズム)およびその障害について概説でき る。 2. 知覚心理学について基礎的な知識を得る。	◎		○					○		
19UPWC1183	発達心理学	1	発達心理学の基礎的な概念・用語と、胎児期 から高齢期までの発達の概要について理解し、 生涯にわたる連続した発達について、心理学 における基本的な理論を理解する。	1. 発達心理学の基礎的な概念・用語を理解し、胎児期から高齢期までの発達 の概要をイメージできる。 2. 認知機能の発達および感情・社会性の発達について概説できる。 3. 自己と他者の関係の在り方と心理的発達について説明できる。 4. 誕生から死に至るまでの生涯における発達および各発達段階での特長につ いて説明できる。 5. 発達障害等非定型発達について基本的な事項や考え方を概説できる。 6. 高齢者の心理社会的課題および必要な支援について説明できる。 7. 多様な概念を整理し、互いを関連づけながら、日常の身近な現象と結びつ けることができる。	◎					○	○	○		
19UPWC1193	権利擁護と成年後見制度	1	社会福祉学の価値の一つである人権の尊重を 中心に、法の基本原理(成年後見制度含む) を理解する。	相談援助職として法(日本国憲法の基本原理、民法(成年後見制度含む)・行 政法)を活用する知識を得るとともに、専門職としての素養を身につける。	◎				○					
19UPWC1203	精神保健福祉援助技術総論	1	精神保健福祉士が行う相談援助の対象と相談 援助の概要について理解し、精神保健福祉活 動における総合的かつ包括的な援助と多職種 連携について知る。	精神保健福祉援助技術に関する下記の項目について各個別事象から理解するこ とができる。 (1) 精神保健福祉士が行う相談援助活動の対象と相談援助の基本的考え方 (2) 相談援助に係わる専門職の概念と範囲 (3) 精神障害者の相談援助における権利擁護の意義と範囲 (4) 精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な援助と多職種連携の意義 と内容	◎							○		
19UPWC1213	精神保健学A	1	1. 精神の健康についての基本的な考え方と、 精神保健学の役割について理解する。 2. 現代社会における精神保健の諸課題につ いて理解する。	1. 精神の健康と、それに関係する要因(ストレス、ライフサイクル、生活習 慣など)、および精神保健の概要について説明できる。 2. 精神保健から見た、家族、学校教育などの課題と、それらへのアプローチ について説明できる。	◎	◎		○						
19UPWC1223	精神保健学B	1	1. 精神保健学Aに引き続き、現代社会にお ける精神保健の諸課題について理解する。 2. 精神保健の実際、および精神保健福祉士 の役割について理解する。 3. 精神保健を維持、増進するために機能し ている、専門機関や関係職種の役割と連携に ついて理解する。 4. 国際連合の精神保健活動や、他の国々 における精神保健の現状と対策について理解す る。	1. 精神保健から見た、勤労者、その他の現代社会の課題と、それらへのアプ ローチについて説明できる。 2. 精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割について概説できる。 3. 地域精神保健に関する諸活動について説明できる。精神保健に関する今な お残る偏見・差別等の課題を指摘できる。 4. 精神保健に関する専門職種(保健師等)と国、都道府県、市町村、諸団体 等の役割、およびそれららの間の連携について説明できる。 5. 諸外国の精神保健活動の現状と対策について概説できる。	◎	◎		○						

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号																		
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目																		
					1. 知識・理解			2. 技能・表現			3. 思考・判断			4. 態度・志向性									
					1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	2-4	2-5	3-1	3-2	3-3	4-1	4-2	4-3					
19UPWP2073	学習・言語心理学 (学習)	2	学習心理学における主要なテーマである条件づけと記憶の理論について理解することを目的とする。	1. 経験を通して人の行動が変化する過程を説明できる。 2. 学習や記憶に関するさまざまな理論や仕組みを知り、それらを日常場面と結びつけて理解できる。	○										◎	○							
19UPWP4013	学習・言語心理学 (言語)	4	ことばに関するさまざまな心理学的・言語学的研究事例の紹介と検討を通して、人間が言語を扱う能力や運用のしくみ、言語を習得していく過程などを学ぶ。	1. 人が言語を扱う能力に関する学問的知識を習得している。 2. 言語運用やコミュニケーションに関する学問的知識を有している。 3. 論理的・客観的思考力を身につける。 4. 言語の習得における機序について解説できる。	◎			○	○					○	○		○						
19UPWP4023	感情・人格心理学 (感情)	4	人間の感情に関する理論やメカニズムを学ぶことを通して、感情と行動の関係を理解し、感情心理学の基礎知識を持つことを目標とする。	1. 感情に関する理論および感情喚起の機序 (メカニズム) について概説できる。 2. 感情が行動に及ぼす影響について概説できる。 3. 感情心理学について幅広く基礎的知識を得る。	◎																	○	
19UPWP3023	感情・人格心理学 (人格)	3	人格 (パーソナリティ) の諸理論を概観し、人格とは何かを理解し、人格がどのように形成され、表出されるのかについて学び、人格心理学の基礎知識を持つことを目標とする。	1. 人格 (パーソナリティ) の概念および形成過程について概説できる。 2. パーソナリティについて行われてきた基礎的研究について理解し、パーソナリティの類型、特性等について概説できる。 3. 様々な日常場面において、パーソナリティが実際にはどのように影響するかについて学ぶ。	◎												○	○					
19UPWP3033	神経・生理心理学 (生理)	3	人間行動の基本的メカニズムに関する生理学的側面からの理解を目的とし、生理心理学の基礎となる神経系の構造と働きおよび、脳・身体と行動との関係を理解する。	1. 脳神経系の構造および機能について概説できる。 2. 記憶、感情、ストレス等の生理学的反応の機序 (メカニズム) について概説できる。	○																	◎	
19UPWP3043	神経・生理心理学 (神経)	3	脳の構造と正常なはたらきを理解したうえで、失語症、失認症、失行症などの高次脳機能障害および発達障害にみられる神経心理症状について学ぶ。これらの理解を通して高次脳機能障害者や発達障害児 (者) の内的世界への洞察を深め、適切な臨床的態度を身につけることを目指す。	1. 脳神経系の構造および機能について概説できる。 2. 高次脳機能の障害および必要な支援について説明できる。 3. 脳障害者や発達障害児 (者) の行動や内的世界への洞察を深め、脳障害や発達障害に関する基礎知識を習得する。 4. 脳障害者や発達障害児 (者) の行動や心理を、その表面的な特性に振り回されるのではなく、本質的課題を見極め、共感的に理解できる能力を養う。	○			○						○	○	◎	○	○	○				
19UPWP2083	社会・集団・家族心理学 (社会・集団)	2	社会心理学ならびに集団心理学の目的である、社会的場面・集団的場面における社会的行動のメカニズムを理解し、予測し、これを制御するために、社会的行動の規則性ないし法則性を理解する。	1. 社会・集団心理学に関する基本的な考え方を理解する。 2. 対人関係並びに集団における人の意識および行動についての心の過程を説明できる。 3. 人の態度および行動についてさまざまな理論を用いて説明できる。 4. 科学的な視点から人間行動を理解する方法を獲得する。 5. 日常的な行動のメカニズムについて、科学的・論理的に分析することができる。 6. 社会・集団心理学の知識を対人場面の問題解決に適用することができる。	○			○									◎	○	○				
19UPWP4033	社会・集団・家族心理学 (家族)	4	本講義は、社会、集団、家族に関連した心理学について講義を実施する。講義では、家族、集団、文化が人に及ぼす影響について学ぶ。そして、家族や家族の心理について自分の考えを持つことができ、さらに、他の学生とも意見交換を行い、社会、集団、家族心理学について理解する。	1. 家族、集団および文化が個人に及ぼす影響について概説できる。 2. 自分の考えと他者の意見を双方向に交流させることができる。 3. その上で家族と家族心理についての、自分の考えをしっかりと持つことができる。	○							○					◎	○	○	○			

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号												
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目												
					1. 知識・理解			2. 技能・表現			3. 思考・判断			4. 態度・志向性			
					1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	2-4	2-5	3-1	3-2	3-3	4-1	4-2
19UPWP3053	障害者・障害児心理学	3	各障害について定義（概念）を明確にし、それぞれの障害に特有の発達上の課題、社会生活上で生じてくる様々な問題を理解すること、そして問題解決のための心理学的援助のあり方を理解することを目標とする。	1. 身体障害、知的障害および精神障害について概説できる。 2. 障害者、障害児の心理社会的課題および必要な支援について説明できる。	◎	◎							○		○	○	
19UPWP2093	心理学的支援法	2	心理カウンセリングや心理療法といった心理学的支援の理論と技法について体系的に学ぶ。また、実際の臨床現場で心理カウンセリングや心理療法といった心理学的支援がどのように行われているのかも知る。	1. 心理的支援を要するクライアントの心理学的問題を適切に理解する。 2. 代表的な心理療法並びにカウンセリングの歴史、概念、意義および適応について概説できる。 3. 訪問による支援や地域支援の意義について概説できる。 4. 心理に関する支援を要する者およびその関係者の特性や状況に応じて適切な支援方法を選択・調整することができる。 5. 良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を身につける。 6. 心理療法やカウンセリングの適用には限界があることを説明できる。 7. 心理に関する支援を要する者等のプライバシーに配慮できる。 8. 心の健康教育について理解できる。	◎			○		○				○	○	○	
19UPWP4043	健康・医療心理学	4	1. ストレスと心身の疾病の関係について理解する。 2. 医療現場における心理社会的課題および必要な支援方法について理解する。 3. さまざまな保健活動における心理社会的課題および必要な心理に関する支援について理解する。 4. 災害時などに必要な心理に関する支援について理解する。	1. ストレスと心身の疾病の関係について概説できる。 2. 医療現場における心理社会的課題および必要な支援方法について説明できる。 3. さまざまな保健活動における心理社会的課題および必要な心理に関する支援について説明できる。 4. 災害時などに必要な心理に関する支援について説明できる。			○		◎		○			○		○	
19UPWP3063	福祉心理学	3	福祉現場において生じる諸問題について、その背景を心理的・社会的観点から理解する。さらに、社会福祉の対象となる人びとに対する支援を心理学的観点から考えることを目的とする。	1. 福祉現場において生じる問題およびその背景について説明できる。 2. 福祉現場における心理社会的課題および必要な支援方法について説明できる。 3. 虐待についての基本的知識と必要な支援について説明できる。 4. 高齢者の心理社会的課題および必要な支援について説明できる。	◎	◎		◎					○	○	○	○	
19UPWP4053	教育・学校心理学	4	教育現場では日々さまざまな問題が発生しているため、このような問題の背景を理解し、改善するための援助方法を検討するための心理学的アセスメントについて理解することが必要になる。 本講義では、教育現場でできる援助方法を検討し、他機関との連携ならびに学校内でのケース検討会議の方法を理解する。さらに、保護者との関わり方や介入方法を学び、必要な援助方法を考えるとともに、心理社会的課題も考えられる能力を身につける。	1. 教育現場において生じる問題およびその背景について説明することができる。 2. 教育現場に必要な児童・生徒理解に対する心理学的見方や心理学的アセスメントについて理解する。 3. 児童・生徒への心理教育的援助方法について理解する。 4. 教育現場においてチームアプローチ、機関連携、ケース会議などをコーディネートする援助サービスの技能について理解する。 5. 保護者に対する関わり方や介入方法について理解する。 6. 教育現場における心理社会的課題および必要な援助方法について説明できる。	○			◎		○			○	○	○	○	○

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号											
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目											
					1. 知識・理解			2. 技能・表現			3. 思考・判断			4. 態度・志向性		
					1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	2-4	2-5	3-1	3-2	3-3	4-1
19UPWP2103	司法・犯罪心理学	2	本講義は、犯罪、非行、犯罪被害および家事事件について理解するため、以下のような講義を実施する。 1. 犯罪、非行、犯罪被害および家事事件についての基本的知識を身につける。 2. 犯罪学の諸理論を理解するとともに、理論を批判的に吟味することで合理的・論理的な思考力を身につける。 3. 犯罪・非行とよばれる反社会的逸脱行動は心理的な要因のみで生じるものではなく、環境的・状況的・社会的な要因や生物学的な負因などが複合して生じることを概説する。 4. 心理学が犯罪・非行領域でどのように応用・援用されているかを概説する。 5. 警察、司法、矯正保護などの刑事政策に関わる諸機関の役割やそこで働く心理系専門職の実務を知る。 6. 精神障害者の犯罪、精神鑑定、裁判員制度、少年司法制度など、関連する諸問題についても概説する。	1. 犯罪、非行、犯罪被害および家事事件についての基本的知識を概説できる。 2. 犯罪学の諸理論を理解するとともに、理論を批判的に吟味することで合理的・論理的な思考力を身につける。 3. 司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援について説明できる。 4. 犯罪・非行領域における心理検査の活用や矯正処遇技法の初歩的な実践力を身につける。 5. 犯罪・非行にかかわる心理実務者の仕事を知り、将来の職業選択について考える。 6. 精神障害と犯罪、少年司法、裁判員制度などのテーマを通して、市民としての社会的責任を自覚するとともに、社会的な問題に対する関心を深め、生涯学習力を身につける。	◎		○						○		○	
19UPWP3073	産業・組織心理学	3	職場や組織における人間行動について理解することを目的とする。さらに、職場において必要となる心理的支援およびその方法について理解する。	1. 職場（キャリア形成に関することを含む）における問題に対して必要な心理に関する支援およびその方法について説明できる。 2. 組織における人の行動について概説できる。	○		◎					○				
19UPWP3083	公認心理師の職責	3	保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働など様々な分野において、心理に関する支援を行う公認心理師の役割について理解することを目的とする。さらに、法的義務や職務上の倫理について理解し、公認心理師に求められる態度や資質の育成を目指す。	1. 公認心理師の役割について理解する。 2. 公認心理師の法的義務を理解し、必要な倫理を身につける。 3. 心理に関する支援を要する者等の安全を最優先し、常にその者中心の立場に立つことができる。 4. 守秘義務および情報共有の重要性を理解し、情報を適切に取り扱うことができる。 5. 保健医療、福祉、教育その他の分野における公認心理師の具体的な業務の内容について説明できる。 6. 自己課題発見・解決能力を身につける。 7. 生涯学習への準備を行う。 8. 多職種連携および地域連携のあり方について修得する。	○		◎		○		○	○	○	○		
19UPWP3093	心理演習	3	心理に関する支援を要する者等の支援についての知識および技能の基本的水準の修得を目的とし、具体的な場面を想定したロールプレイや事例検討を通して学ぶ。	1. 心理に関する支援を要する者等に関する①コミュニケーション、②心理検査、③心理面接、④地域支援等の知識および技能を修得する。 2. 心理に関する支援を要する者等の理解とニーズの把握および支援計画の作成について修得する。 3. 心理に関する支援を要する者等の現実生活を視野に入れたチームアプローチについて修得する。 4. 多職種連携および地域連携のあり方について修得する。 5. 公認心理師としての職業倫理および法的義務への理解について修得する。	○	○	○	◎	○	○	◎	○	○	○	○	

